

表紙のコト

清峰高校前駅
(松浦鉄道)



清峰高校生徒会の皆さん

清峰高校の最寄り駅。県内の鉄道駅のうち、駅名に学校名が使われているのは同駅と島原鉄道の諫早東高校駅の2つだけ。かつて上佐々駅と呼ばれていましたが、清峰高校野球部が3季連続で甲子園に出場したことを機に2007年、町の要望を受け松浦鉄道が改称しました。野球部員で生徒会会長の在原さんは「移動手段だけではなく、自分を振り返ったり、友人と話したりする大切な場所です」と話してくれました。

ところ 北松浦郡佐々町中川原免51-3
☎ 0956-25-2229 (松浦鉄道)

お出かけスポット

地域色取り入れた遊具

でんでんパーク☆さざ

総合スポーツ施設「サン・ビレッジさざ」に隣接する「でんでんパーク☆さざ」は、大型遊具を備え、そのユニークな名称は、戦国時代に佐々の地を守るために戦ったお坊さん「伝育坊」に由来するといわれています。

ひときわ異彩を放つのが、タワー型複合遊具「でんでんタワー」。伝育坊が振るつたとされる薙刀をイメージした滑り台が特徴です。また、佐々川沿いの山並みをイメージした高さ6メートルの「古川岳クライミング」など、地域色を取り入れた遊具がそろいます。町内外から年間約1万2千人が訪れる交流拠点です。



スライダーやターザンロープなどが楽しめる「でんでんタワー」

ところ 北松浦郡佐々町小浦免41-10
営業 8時~20時
☎ 0956-62-2101(佐々町役場)
※電話の受け付けは8時半~17時15分



イベント
花菖蒲・うなぎまつり

約2万株の花菖蒲の見頃に合わせて、毎年6月上旬に皿山公園駐車場(佐々町鴨川免189)などで開かれ、出店やステージイベントでにぎわいます。人気なのはウナギのつかみ取り。子どもたちの歓声で会場は笑顔に包まれます。

ところ 北松浦郡佐々町中川原免51-3
☎ 0956-25-2229 (松浦鉄道)

絶景



古川岳展望所

佐々川の西にそびえる古川岳連山には、3.3キロメートルの「古川岳遊歩道」が整備されています。中でも展望所は最寄りの真竹谷側登り口から10分ほどで登頂でき、佐々町の街並みや相浦方面を一望できます。

自然の力で育てる伝統の製茶

上ノ原製茶園

肥料や農薬を使わない自然栽培にこだわり、昔ながらの「釜炒り茶」を作る製茶園。釜で炒って水分を飛ばした茶葉は、芳ばしい香りとすっきりした味わいです。オリジナルのブレンド茶も手掛けており、リラックス効果が期待される「ギャバロン茶」も好評です。



特上釜炒り茶(左)、ギャバロン茶(右)は直営店「息福」で販売



代表 上ノ原 宏二さん

ところ 北松浦郡佐々町羽須和免827(息福)
営業 10時~18時 木~土曜
※営業日はインスタグラムで確認
☎ 0956-63-2712



創業時の味わいを受け継いで

ふみきり饅頭

旧国鉄の踏切すぐそばにあった本屋が、まんじゅう屋を開いたことが店名の由来。まんじゅう屋を手伝っていた初代が1959年頃に店を引き継ぎ、その後今の場所に移転しました。作り方や味は創業当時のまま。コシのある生地自家製にあんを包んだやさしい味わいが特徴です。



ふみきり饅頭ややぶれ饅頭などの5種類のほか、季節限定商品も並びます



3代目 ブラード 和美さん

ところ 北松浦郡佐々町本田原免210-1
営業 9時~17時30分
※不定休
☎ 0956-63-2370



さざ川のカブトガニを守る会
会長

よこお ひろのり
横尾 博宣さん



佐々川で記憶に残る体験を

長崎県北部に位置する佐々町。町の中心部を流れる佐々川には、「生きた化石」といわれるカブトガニが生息しており、その保護をはじめ、自然と触れ合う機会を子どもたちに提供している団体があります。

2013年に町民有志などで結成した「さざ川のカブトガニを守る会」は、佐々町教育委員会から委託を受け、年に10回ほど地元の小中学生に自然体験学習の機会を提供しています。会長の横尾さんは「佐々川には手付かずの自然が残っており、私が子どもの頃にできていた自然遊びを今の子どもたちにも楽しんでもらえれば」という思いで、税理士事務所勤務の傍ら、イベントの企画や子どもたちの活動時の引率など、精力的に動いています。

佐々川は生き物の宝庫で、他にもさまざまな活動を行っています。夏は子どもたちと一緒にウナギを取るために川底に石を積んだ「うなぎ塚」と呼ばれる仕掛けを組み直します。秋の天然ウナギ捕獲体験では、取ったウナギをキャンプ場で焼き、炊いたご飯の上のせて食べ、自ら取って作って食べることの感動を子どもたちに伝えていきます。さらに瀬渡しし船で沖にも連れて行き、釣りを楽しみつつ、救命胴衣を着けて身を守る大切さを感じてもらおうと体験や、早春に行われる佐々川の風物詩「シロウオ漁」の体験など、四季折々の自然の恵みを生かした活動を繰り返し広げています。